

エイズ中核拠点病院に求められる機能に関する実施状況

エイズ中核拠点病院の4つの機能	実施・達成状況(2025年12月現在)			今後の課題
	実施済み	整備中	未実施	
Ⅰ 高度なHIV診療の実施				
HIV診療に十分な経験を有する医師を確保するとともに、外来における総合的なHIV診療が可能となる体制や、関係職種からなるチーム医療体制の整備が図られること				
2. HIV感染者に対する入院医療が可能となる体制を整備すること				
3. 全科による診療体制を確保すること				
4. カウンセリングを提供できる体制を整備すること				
Ⅱ 必要な施設・設備の整備と感染対策の実施				
1. プライバシーが保護できる個室、感染予防対策の実施等				
2. 患者のプライバシーを守ることが可能な外来診療室を設置すること				
3. 病状に応じて、個室への収容が可能であること				
4. 院内感染防止に関する必要な備品を整備すること				
5. その他HIV診療に必要な機器を整備すること				
Ⅲ 拠点病院に対する研修事業(人材育成)及び医療情報の提供				
1. 都道府県内の拠点病院の医療従事者等を対象に各種研修を実施し、エイズ診療にあたる人材の育成を図ること				
2. 都道府県内の拠点病院の医療従事者に対してHIV診療・ケアに関する情報を提供すること				
Ⅳ 拠点病院等との連携の実施				
1. 拠点病院等との連携を進めるため、連絡協議会を設置し、必要な連携調整を図ること				